

清 友

No.120

2019年8月

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



真夏の新宿御苑



辺野古NO!



オスプレイNO!

は大きな抗議が行われてきたにも関わらず、在日米軍の特権は維持されています。横田周辺では、米軍のオスプレイが住宅地の上を昼夜を問わず

2019 秋の学習会

米軍による性犯罪や暴力事件・重大事故が起きるたびに、沖縄で

わがものの顔で飛行しています。「占領時代」の跡が色濃く残る異常事態の原因は、すべて日米地位協定に基づいています。日米地位協定はどのような経緯で成立し、日本社会にどのような影響を及ぼしているか、憲法や日本の国家主権との関わりをきちんと捉え、日米安保を含む日本社会のあり

方を、考えることが重要です。アメリカは、自衛隊基地を米軍の出撃拠点化する日米軍事同盟を狙っており、安倍政権はそれを視野に入れて政策を展開しています。日本の軍国化を許さない闘いに何が必要か、みんなで考えましょう。あわせて交流会も行います。仲間もさそって参加ください。

日本に国家主権はあるのか？
「日米地位協定」と憲法

- 日時 9月13日(金)
午後1時15分開会
 - 場所 清掃会館地下ホール
 - テーマ 日米地位協定と憲法(仮題)
 - 講師 吉沢弘久さん
(前・全日本自治退退職者会会長)
- ※午後3時(学習会終了後)から交流会

「清友会」秋の親睦旅行 10月27日(日)～28日(月)

秋色の鬼怒川を楽しむ旅

2日目はオプションで 鬼怒川ライン下り



日光さる軍団 その他の観光も

今年の親睦旅行は、「秋色の鬼怒川を楽しむ旅」です。宿泊先は伊東園グループの「ホテルニューさくら」。ホテル直行バス付の一泊旅行。日程は10月27日～28日です。

鬼怒川はご存知の方も多いと思いますが、美肌の湯で有名です。一日目はホテルへ直行し、美肌の湯とカラオケ付宴会。二日目は、日光さる軍団か鬼怒川ライン下りなどを

楽しむ予定です。昨年と同じように、貸切バスではなくホテル直行の乗合

バスを利用しますので、少数でも実施可能な企画です。参加費は極力安くなるよう調整中です。

9月の定例連絡で参加募集の案内を差し上げます。それまでに、オプションの観光先、参加費用などを確定します。

「10月27日～28日は清友会親睦旅行」と、カレンダーに記入しておいてください。

二人部屋でも料金は変わりません。ご家族は勿論、会員以外の友人もお誘いの上、参加ください。



アレレ？こりゃどうしたんだ？（眼の錯覚）



エレキ人間＝岡澤？

7月12日に「宇宙物理学部」第5回イベント。北の丸公園にある「科学技術館」を見学しました。小雨降る中、精鋭4名は約20ブースに分かれている館内を閉館までの3時間半、熱心に見て回りました。展示物は小学生向きが中心でしたが、大人でも難解なものがかかりを占めており、一定程度知識がないと理解できないものがほとんどで、小中学生には無理かなと思います。当日の見学者は小学生以

下の子供連れ親子がちらほら、ほぼ我々の貸切状態でした。現在の科学技術全般にわたる説明と面白く学べる工作物や遊び心を追求した実験工作物等の展示物に、つい夢中になり、「なるほど」と感心する工夫が一杯ありました。時間を忘れる一日でした。見学の後、いつもの反省会。次のイベントは「カルチャーセンター」等の少し専門的な講座を検討することになりました。乞うご期待ください。

「宇宙物理学部」第5回イベント 北の丸の「科学技術館」見学

第1回会幹事

専門部配置変更、会計予算補正（科目補正）、学習会・新春の集い・フィールドワークなど秋以降の行事を検討

7月3日に総会後初の幹事会と専門部会を開き、次のことを検討し、確認しました。

専門部配置を一部変更

幹事の希望も踏まえて、次の体制にしました。

組織共闘部

丹野副会長、戸枝事務局長、岩渕幹事、佐藤幹事、岡澤幹事、押田幹事

文化厚生部

庄司会長、柳副会長、渡辺幹事、山岸幹事、箱田幹事、篠田幹事

新会計科目「助成金」設置

6月の定期総会の意見を踏まえ、東京清掃本部交付金のうちの「実績分」を分離し、新たな会計科目「助成金」として措置することにしました。あわせて、「助成金」の予算額を50万円（当初予算では42万

円相当）とし、対応する支出予算も一部増額しました。

学習会の構想を検討

学習会19秋の開催日とテーマは1面に記載した内容です。幹事会では具体的な準備について検討しました。

来年春の学習会は「生活に関連するテーマ」です。ガンや頻尿等健康に関すること、介護の実践などの中から、東京清掃顧問医の平野先生のアドバイスを受けて決めることにしました。9月の幹事会で具体案を提案します。

今年の旅行は鬼怒川一泊

今年の親睦旅行は、検討に手間取りましたが、2面に記載のとおり、「鬼怒川一泊旅行」にしました。旅行計画の詳細は調整中です。9月の募集時期までには確定させます。

フィールドワークは再検討

当初、「埋立処分場Ⅱ海と陸からの見学会」を検討していましたが、東京都の都合等で秋の実施計画が定まっていなかったため、埋立処分場見学は来年まわしにして、水道局や下水道局の施設と豊洲市場を組み合わせた臨海部見学を候補に検討することにしました。

しかし、下見をしたところ、あまり適当でないことが判明。新たな視点で再検討する方向になると思います。日程的には少々厳しいのですが、実施時期は11月を想定しています。

演芸鑑賞会は2月開催

例年好評を得ている「演芸を楽しむ会」は、例年同様「国立演芸場」の月例会を2月に鑑賞することにしました。9月の幹事会で日程を決めます。

カラオケ交流会を試行

新たな親睦行事として、カラオケ、ボウリング、釣りの実施可能性を検討しました。カラオケ交流会が可能との意見を集約。幹事による「お試し会」を行ってみることにします。



東京清掃ボウリング大会

東京清掃のボウリング大会が7月6日に東京ドームボウルで開催され、各地連等18チーム・72人が参加しました。退職者会チームは、柳副会長、岡澤幹事、箱田幹事、駒井さん。体力不足の上練習不足、「参加することに意義がある」と、若い世代に励まされました。ゲーム後、清掃会館に移動して表彰と懇親会。参加者は子・孫世代が中心。若い仲間と交流できるのはいいですね。

参議院選挙の結果と今後の課題

(自治労見解と若干の分析)

7月21日に行われた参議院選挙について、自治労は次の見解を明らかにしました。

今回の参議院選挙

最大の課題は改憲阻止

立憲主義否定・民意軽視の「安倍一強」政治から、民主主義を取り戻す闘いとして、32の一人区全てで候補者一本化を図るなど「野党共闘」を確立、①「アベノミクス」からの転換により「くらしを守る」こと、②差別の撤廃と「多様性を守る」こと、③改憲勢力に3分の2を取らせないことを最大の課題として取組んだ。

改憲勢力は3分の2を切り最低限の目標達成

立憲民主党は9↓17議席、国民民主党は8↓6議席、社会民主党は1議席を確保した。一方与党は、自民57議席、公明14議席で、改選議席を下回ったが、参院過半数を維持した。日本維新の会などを含む改憲勢力は、憲法改正国会発議に必要な3分の2を下回った。

野党の支持率低下等で

連合擁立候補者は苦戦

連合擁立の比例代表10人の候補者は当選8人(立憲5人、国民3人)となった。野党の支持率が低下傾向にあり、支持政党が選挙区と比例区で異なり取組みが連動しにくい地域もあったため苦戦した。

岸まきこは勝利したが獲得票数は目標の半分

自治労組織内候補「岸まきこ」は約15万8千の個人票を獲得、相原久美子参議員の議席を死守し、自治労の政治影響力を維持できたが、獲得目標とした30万票に遠く及ばなかった。組織と運動の点検・強化を図る必要がある。

連合の政治方針のあり方に、引続き意見具申

参議院の改憲勢力が3分の2を割り込んだため、当面改憲発議は不可能になったが、安倍政権が野党を切り崩し、多数派工作してくることに警戒しておく必要がある。

32の一人区中、「野党共闘」は10議席獲得した。一本化に成果はあった。立憲主義否定・民意軽視の政治に歯止めをかけるため、連合の政治方針のあり方に自治労として引続き意見反映を行い、野党の協力・連携の必要性を、強く訴える。

中道リベラル勢力の

拡大へ向け引続き尽力

今回の参議院選挙で、「安倍一強」体制が継続されることとなったが、投票率が50%を切ったことは、政治への感心と期待感の希薄化を表している。くらしの再建を前提とした財政健全化や社会保障改革、沖縄・辺野古新基地建設、原発再稼働・エネルギー政策など、課題は山積している。

自治労は、協力国会議員との連携のもと、「共生と連帯に基づく持続可能な社会」の実現と地域サービスの発展・強化、分権・自治の推進など、政策実現に改めて邁進していく。国民多数に對応した「中道・リベラル」勢力の拡大に向け、引続き尽力していく。



参院選勝利を誓う19日行動

7月19日、参院選の最中、定例の19日国会前行動が行われました。

主催者は当面の課題として①9条改憲を許さないため、参院選で最低限改憲勢力を3分の2に達しないようにさせよう。②イランで戦争をさせない取組みを進めよう。③辺野古新基地の廃止へ向けて、沖縄と連帯する闘いを強めよう。秋には大行動。④東北アジアに非核と平和を。日本の侵略加害をきちんと正しく対応しよう。⑤安倍政権を打倒しよう。と訴えました。退職者会の参加者は13名でした。